MINDAN
民団新聞

在日本大韓民国民団 機関紙
民団新聞社　発行人　呉 公 太
発行所：〒106-8585東京都港区南麻布1-7-32
TEL 03(3454)4611　FAX 03(5419)7555
郵便振替口座 00160-6-52652
ソウル事務所：〒04538 ソウル特別市中区明洞キル73
大韓YWCA会館310号
TEL 02(734)1164　FAX 02(734)1185

在日本大韓民国民団 綱領
一、我らは 大韓民国の 国是具現を 期す。
一、我らは 在日同胞の 人権擁護を 期す。
一、我らは 在日同胞の 経済発展を 期す。
一、我らは 在日同胞の 文化振興を 期す。
一、我らは 日本地域社会の 発展を 期す。
一、我らは 世界平和と 国際親善を 期す。

購読および広告掲載の申込み・お問い合わせ
TEL 03(3454)6375 FAX 03(5419)7555
PC・スマートフォンでも民団新聞の記事が閲覧できます
公式サイト
www.mindan.org
メインページで日本語/韓国語を選択。
PC・スマートフォンは自動的に判別してリダイレクトします。

未来創造 全同胞の力で

次世代の育成さらに
ヘイトS根絶運動も継続

民団新年会

民団中央本部と東京本部が合同主催した2017年度新年会が12日、東京都内のホテルで開かれ、首都圏をはじめ全国主要本部の民団幹部や韓日両国の国会議員、友好団体代表ら600余人が参加した＝写真。両国の国会議員も来賓は、創団70周年の一連の活動を評価するとともに、ヘイトスピーチ（差別的憎悪表現）の根絶のために全力を尽くすと強調した。また、「慰安婦問題」で韓日関係が再び悪化することがないよう一昨年末の韓日合意の履行と未来志向の韓日関係構築を訴えた。

（3面に韓日双方来賓の祝辞要旨）

中央本部の呉公太団長は新年辞で、「創団70周年の昨年、青少年1500人の母国訪問と本国写真展を成功裏に開催し、主要テレビで在日ドキュメンタリーが放映された」と評価した。在日同胞の本国貢献の歴史については、継続して教科書掲載を求めていくことを明らかにした。

また、ヘイトスピーチ対策法が施行されたが、今なお根絶されていない現状に鑑み、ヘイトスピーチがなくなるまで粘り強く努力する決意を示した。

続けて、再燃した慰安婦問題について、「一昨年の韓日合意は、両国政府が苦渋の末に選択した結果であり、両国の関係発展のための英断であると評価している。その後、少しずつ韓日関係が改善されつつあった」と述べた上で、本国の国民に対して、「韓国と日本の国家としての約束が簡単に壊れてはならない。このほど釜山の日本総領事館前に設置された少女像はなくすべきだというのが、私たち在日同胞の共通した切実な思いだ。国民の皆さんの冷静かつ賢明な判断と、日本政府が冷静に対処することを望む」と要望した。

さらに、「今年は未来創造メッセージを実現する元年だ。未来に向かい韓日友好の懸け橋の役割と次世代育成に全力を傾け、最善を尽くすことを約束する」と強調した。

李俊揆駐日大使は「韓日関係が厳しくなれば、一番苦労するのは民団をはじめとした在日同胞であり、心苦しく思う。両国指導者と政府は『慰安婦合意』を必ず履行すべきであり、友好関係を保っていかなければならない。今の難局を早く収束させ、両国関係が再び発展するよう最善の努力をすることを約束する」と決意を示した。民団に対しては、「昨年の創立70周年で明るい未来に向けた発展の土台をつくった。今年は60万在日同胞の求心体として希望の柱を築き上げると同時に、日本の発展のためにも積極かつ創造的に参与するよう望む」と結んだ。

信頼・和解の機運大事に

来賓・日韓

日本側来賓として額賀福志郎・日韓議員連盟会長（自民党衆議院議員）、河村建夫・日韓親善協会中央会会長（自民党衆議院議員）、太田昭宏・公明党衆議院議員、羽田雄一郎・民進党参議院議員、小池晃・日本共産党参議院議員、福島みずほ・社会民主党参議院議員が、祝辞を述べた。

各党の代表らは民団創団70周年を評価しながら、新しい年に期待を込めた。「日韓の新しい幕開けを期待した国民に対して、政治が裏切ってはならない。国と国との約束を全身全霊で守っていくこと」、「民団にとって、未来創造の一年になると確信している。長い歴史の中で日韓関係はいろんな問題があったが、幾たびか乗り越えてきた」「ヘイトスピーチ法案が成立し、具体的な成果となって現れている。慰安婦問題など困難な課題はあるが、今日を契機に打開したい」「日韓国民同士の信頼と和解の機運が、確実に高まっている。政治がそれを醸成しなければならない」「日本からヘイトスピーチを根絶するために引き続き頑張る決意だ。永住外国人の地方参政権も超党派で力を合わせて実現に向けて努力する」「ヘイトスピーチを根絶し、共生社会を民団とともにつくっていきたい」などと表明した。

韓国側来賓は徐清源・韓日議員連盟会長（セヌリ党最高顧問）と金守漢・韓日親善協会中央会会長（元国会議長）が、祝辞を述べた。両会長は、「24年もかかった慰安婦問題が、やっと解決の糸口を見つけ、合意事項が実行されている過程だ。政治家が円滑にこの問題を解決し、韓日関係改善にも努力する」「小異を捨てて大同につく。韓国と日本が手を取り合って、北東アジアにおける安全、繁栄のために努力していくことが、両国、両国民のためになることだ」と強調した。

次号は1月25日付

韓日合意 誠実履行を

慰安婦問題 民団が大使に申し入れ

呉公太中央団長は17日、韓国大使館に李俊揆大使を訪れ、一昨年12月の従軍慰安婦問題に関する韓日合意が両国間で誠実に履行されていくことを文書で求めた＝写真。

昨年末、釜山の日本総領事館前に従軍慰安婦を象徴した少女像が設置されたことで韓日関係は暗雲がかかった。これに対して民団では12日の新年会の席で呉団長があいさつを通して「韓日関係が悪化すれば最も被害を受けるのは在日同胞。両国が合意した約束事項はしっかり履行すべきだし、釜山の少女像はなくすべき」と呼びかけていた。

席上、呉団長は「今の状況が続くと反日、反韓感情がエスカレートし、在日同胞の生活にも大きな打撃となる」と早期解決を求めた。李大使は「皆さんの気持ちは良く理解しており、しっかりと本国に伝える」と応えた。

呉団長は近く訪韓し、尹炳世外交部長官をはじめ各政党に在日同胞の立場を伝える予定だ。

呉中央団長が会見

呉公太団長は新年会会場であいさつ後、別室で会見を開き、「慰安婦問題」発言について記者団の質問に答えた。

―韓国内で様々な反響を呼ぶと思うが。

反発も想像されるが、民団として何回も会議を重ねた。この問題で声を上げられる同胞の大きな組織が、全世界や韓国を見ても他にない。われわれができる最善の努力をしようとの覚悟で発表した。

この問題で一番被害を受けるのは、われわれ在日同胞だ。

―釜山総領事館前の慰安婦少女像の撤去については？

撤去するには相当の労力と時間がかかると思うが、現地の管轄官庁に出向いてでも、要望をしたいと考えている。一番お願いしたいのは、この問題で韓国が分裂してはならず、国民の皆さんに冷静な判断を求めたい。

両国関係の悪化で
一番の被害者は在日

―日本側の対抗措置をどう見るか。

大変厳しいと思うが、早く問題解決をしたいという日本側の思いも理解できる気がする。

もう少し冷静に対処してもらいたいという思いがあるが、韓国サイドで起きている問題なので、われわれとしては韓国に強く要望していきたい。

今回の問題が解決しないと、永久に解決しないのではないかという危機感をもっている。これが韓国と日本の外交関係のトゲになり、未来志向的な二国間関係の構築を難しくしている。

―「韓日合意」時の対象者のうち、現時点で34人が支援金の受け取りを表明しているが。

（生存者の）70％のハルモニが受け取りを表明しているが、韓国内ではその事実がほとんど伝えられていない。この問題が違うところで動いており、政治利用されていることに尽きると思う。一番はハルモニたちが心から治癒される方法で解決されることだ。

在日の仲間 成人式を終え、指でハートマーク サランヘ！（15日、韓国大使館で）

▼5面に関連記事

今号の読みどころ

同胞新成人が夢実現へ意欲

「成人の日」を前後して全国各地の民団、青年会が同胞新成人の門出を祝った。真新しい韓服やスーツに身を包んだ新成人たちは、自己実現に意欲を燃やしていた。（5面）

在日3世女優 翻訳戯曲賞受賞

大阪芸大出身で韓国留学や在日同胞団体に勤めたこともある洪明花さんが、女優や通訳のかたわら初めて韓国語による翻訳戯曲で受賞し、マルチな才能ぶりを見せた。（6面）

在特会前会長の民団前演説
東京法務局「侵犯不明確」決定

昨年9月21日、呉公太中央団長名義で「人権救済申立て」を行った件について、東京法務局は同年12月27日付で「人権侵犯の事実があったとまでは判断することができなかった。侵犯事実不明確の決定をした」と通知してきた。

「人権救済申立て」は昨年7月15日、在特会の桜井誠前会長が、東京都知事選挙活動中、民団中央会館前で「日本からさっさと出て行け」などと差別発言したことを、民団職員に対するヘイトスピーチだと問題視したもの。今回の決定に当事者や有識者らがコメントを寄せた。

人権擁護委員会・李根茁委員長＝人権問題に中立はないとの基本姿勢で判断してほしかった。しかし、法務省の取り組みは2014年9月以降劇的にかわり、ヘイトスピーチに関する実態調査を行い人権啓発に力を入れている。ガイドラインを示したのも評価できる。

識者コメント
ヘイト該当は明白
放置は「法」に逆行

委員会は不備のあるヘイト対策法をより強固な法律へと変える活動の重要性を再認識した。

有田芳生・民進党参議院議員＝職業的な差別主義者である桜井誠前会長が、都知事選挙時に意図して民団本部前で行った演説は、典型的なヘイトスピーチをふくむものだ。これは京都朝鮮初級学校襲撃事件で「日本から叩き出せ」などと叫んだことが「憲法13条にいう『公共の福祉』に反しており、表現の自由の濫用であって、法的保護に値しない」とした最高裁判決と同様の発言だ。東京法務局が「侵犯事実不明確」としたことは、ここ数年間にわたり法務省人権擁護局が積極的に取り組んできた水準からの明らかな後退だ。

法曹フォーラム・張界満弁護士＝法務省のヘイトスピーチに関するガイドラインに照らしても、桜井前会長の街宣がヘイトスピーチに該当する事は明白だ。にもかかわらず、決定は「不明確」であった。選挙活動を利用したヘイトに対しては、対策法はもちろん公選法の改正までも模索すべきだ。良心的日本社会と団結し、ヘイト根絶に向けて不断の努力が必要だ。

師岡康子弁護士＝選挙活動中は「無敵」とし、選挙活動を名目にして「快感」と締めくくった文脈を総合的に判断すれば、ヘイトスピーチ解消法2条の定義する「社会から排除することを煽動する不当な差別的言動」に該当する人権侵害行為となるはずで、不可解な決定だ。放置することはヘイトスピーチ解消法の責務に逆行する。法務局は解消法7条の啓発活動の一環として選挙活動のヘイトスピーチについて見解を出し歯止めをかけるべきだ。

公　告

第71回定期中央委員会 召集

本団規約第18条にもとづき、第71回定期中央委員会を左記の通り召集いたします。

記

1、日　時…2017年2月15日(水)午前1時
2、場　所…韓国中央会館
3、議　題
(1)2016年度活動報告・決算報告
(2)2017年度活動方針案 審議
(3)2017年度予算案 審議
(4)規約改正案 審議
(5)地方建議案 審議
(6)其他事項

2017年1月11日
在日本大韓民国民団中央本部
議長　呂 健 二

韓半島にルーツを持つ大学生・短大生・専門学院生のみなさん
繋げよう！
未来にかける勇気の架け橋

お問い合わせは
各地方学生会長とLINEで
中央本部 奇龍寿
愛知本部 尹周作
大阪本部 金照昌

主な内容
★韓半島や在日についての理解を深める学習
★同じルーツを持つ学生が仲良くなるための交流パーティ
★スノボ・スキーなどウィンタースポーツレク

参加申請はこちらから

募集の締め切り
2017年
1月31日

KSJW
KOREAN STUDENT JAMBOREE IN WINTER
2017
2/21(火)～24(金)
温泉ロッチ 野麦の里(長野県松本市)
参加費　23,000円
主　催　在日本大韓民国学生会
後　援　在日本大韓民国民団/在外同胞財団

横浜中央 ３月13日に合併 九州幸銀

臨時総代会で承認　相乗効果期待

「横浜幸銀」に　本店・横浜本部・福岡

横浜中央信用組合（呉龍夫理事長、本店・横浜市）と九州幸銀信用組合（金龍海会長、溝江雅夫理事長、本店・福岡市）は10日、それぞれ臨時総代会を開催し、昨年12月22日に締結した合併契約書を賛成多数で承認した。韓信協（在日韓国人信用組合協会）が11日に発表した。

合併期日は3月13日で、九州幸銀は消滅組合にし横浜中央を存続組合とした。名称は「横浜幸銀信用組合」。本店は現、横浜中央信用組合本店に置き、本部を現九州幸銀本部に置く。

両組合の合併によって、営業エリアは関東、北陸、甲信越、九州の16県にまたがる広域圏となり、総預金高は3205億6800万円、貸出金は2333億500万円。組合員数は5万3777人、店舗数は26、常勤役職員数は316人となる。全国153の信用組合中、12～13番目の規模になる。いずれも昨年12月31日現在。

これによって、韓信協の会員組合は現在の6から5になる。

両組合の合併は昨年から推進し、足元の金融機関の競争激化を踏まえ、今後も持続的な成長を遂げるため、さらなるスケールメリットの追求が不可欠と判断し10月27日に合意書を締結していた。

合併により両組合の営業エリアにおける中小・零細企業、地元企業などへの資金需要に積極的に応えられ、良質な金融サービスの提供が期待できる。

両組合では、合併が地域に根差した金融機関としての金融仲介機能を強化し地域社会の発展に貢献する機会にもなると合併後の相乗効果を期待している。

韓信協の呉龍夫会長は「遊技業、飲食店、建築、土木など在日同胞社会の基幹産業に逆風が吹いてきている中、厳しい金融競争で生き残るため5年、10年後を見据えた体力づくりのために合併を推進した」と強調し、「今回は互いに安定した状況であり、次へのステップとして体力増強を図っていくことになる」と説明した。

合併契約書を承認した両信用組合の臨時総代会（いずれも10日）

国民的団結と統合 実現が時代的使命

黄大統領権限代行新年辞（全文）

尊敬する国民の皆様。2017丁酉の新年が明けました。

今年は夜明けを告げる鶏の力強い鳴き声のように大韓民国が新たに立ち上がる「希望と挑戦の新年」になることを心からお祈り申し上げます。

国民の皆様のご家庭が健康と幸福に満ちることを祈念申し上げます。特に、生活困難な隣人がより暖かい1年になるよう願ってやみません。

私は今年も国民の意思を謙虚に受け止め韓国の未来を考えながら安定した国政運営に全力を尽くします。

堅固な安保と強い経済、未来成長動力の確保と民生安定、そして国民の安全を最優先課題とし、政府の全力量を集中していきます。

新産業の育成、科学技術の発展、そして社会の各部門の創造と革新を通じてより良き未来を備えていきます。

私たちの社会に希望を育て、その希望を広く拡散させていきます。将来の主役になる若者が存分に夢を実現できるよう雇用の拡大と起業支援などに一層注力します。

今の韓国を成し遂げるために献身してこられたご年配の皆様がプライドを持つことができ、女性がより大きな役割を果たす必要があります。また、国民的な団結と統合を実現することが時代的使命だと考えています。

私をはじめとするすべての公職者が国民の皆様とともに全身全力を尽くします。

国民の皆様、明けましておめでとうございます。

公館前設置は不適切

尹外相　慰安婦像問題で表明

尹炳世外交部長官は13日、国会外交統一委員会に出席し、昨年末に市民団体が釜山の日本総領事館前に設置した慰安婦少女像について、「国際社会では、外国公館前に施設物や造形物を設置することは国際関係の側面から望ましくないというのが一般的な立場」と説明し、「外交公館の保護に関する国際儀礼や慣行を考慮する方向でできるだけ努力する」と表明した。

韓国政府の立場については、「政府は少女像設置に反対しているわけではなく、場所の問題について、知恵を集める必要がある」と述べた。

最大野党「共に民主党」の元恵栄国会議員の質疑に対し、「少女像設置に反対するというより、（慰安婦被害者を）追悼できる方法はたくさんあるため、国際社会に納得してもらえる方法で、誤解を招かない方向でしたほうが良いという意味だ」と説明した。その上で、「今回の合意（2015年末「韓日合意」）で受け取った以上のことを過去に受け取ったことがあったのか。制約の下で被害者ハルモニたちが亡くなる前にある程度慰め、傷を癒やしたのは大変な成果」と強調した。

10億円の拠出を韓国が要求したのか、日本が提案したのかを問う質問については、「交渉では、拠出金が必要というのがわれわれの立場だった。金が出てこそ（日本）政府が責任を認め、謝罪したことになる」として、「私が要求した」と答弁した。

尹長官は同委員会への新年業務報告で、「慰安婦合意が破棄されれば、韓日両国関係や対外信用など、国益に深刻な影響が出る。合意の精神を尊重しながら着実に履行する」と明らかにした。

民団の要望受け

民主平和統一諮問会議（民主平統）の権泰午事務処長は、昨年12月15日に東京都内で開かれた2016韓日平和統一フォーラムで民団中央本部の呉公太団長から「在日同胞の歴史を本国の教科書に掲載してほしい」との要望を受け、「要請書」を教育部に公文で送ったことがこのほど明らかになった。

「要請書」概要は次の通り。

歴史教育はわが国民の社会にも非常に重要な事項だと思います。わが750万在外同胞は、世界各国で暮らしています。在外同胞は私たちと歴史をともにしており、今後も私たちとともにしなければならないわが民族です。

特に、60万在日同胞の活動はわが近現代史で重要な役割を果たしてきました。日本植民地支配期に強制で徴用されたり、生業のために日本に移住し、日本社会であらゆる差別と蔑視を受け、生活しながら1946年に在日本大韓民国民団を結成し、▼6・25戦争時に学徒義勇軍を派遣▼日本大使館をはじめ各地の在外公館建立・寄贈▼産業化時代に九老工団などに大規模投資推進▼1988年ソウルオリンピックのために100億円（当時500億ウォン）募金・支援▼IMF経済危機時に大規模外貨送金など、祖国のために積極的な活動を推進してきました。

現在も日本の歴史歪曲に対して持続的に闘っており、在日同胞地方参政権確保など在日同胞の権益向上と差別撤廃のために努力しています。

このような事実が歴史教科書はもちろん、どのような教科書にも掲載されておらず、学生たちは朝総連は知っていても民団についてはまったく知らないという矛盾した状況が生じています。

在日同胞社会がこの間行ってきた祖国のための活動が、正しく評価されていない現実は、祖国に対して物足りなさと寂しさを持続させています。

歴史教科書にこのような状況を必ず反映させるよう願い、社会関連教科書にも在日同胞の活動をはじめとした在外同胞関連事項を反映させ、在外同胞の歴史と活動を学生たちに正しく伝えてくださるよう強くお願いします。

在日の歴史

韓国教科書掲載を

民主平統　教育部に要請書

「金英蘭法」緩和　旧正月は現行で

政府、検討乗り出す

旧正月（1月28日）まであと2週間となった15日の日曜日、釜山市海雲台の盤如農産物卸売市場には、贈答用の果物を買い求める人々でにぎわった＝写真。昨年9月に施行された「金英蘭法」と呼ばれる接待禁止法によって、5万ウォン未満の製品が目立った。

この上限額が厳しいあまり、内需を委縮させているとの指摘が出ていることから、政府は規制緩和の検討に乗り出した。

同法で問題視されているのが、飲食接待3万ウォン、贈り物5万ウォン、慶弔費10万ウォンを上限にした「3・5・10規制」だ。

贈り物のやりとりが増える旧正月までに法改正を実施したかったが、施行令改正には少なくとも60日はかかるため、今年は現行のままとした。

昨年1414人が韓国に

脱北者　金正恩政権後初の増加

統一部によると、昨年に韓国入りした北韓脱出住民（脱北者）数は1414人（暫定数）となり、前年比で11%増えた。昨年末現在、韓国に定着した脱北者は3万208人となっている。

2011年末、北韓の金正恩政権発足後、脱北者が実質的に増加したのは昨年が初めて。

09年に2914人まで増えた脱北者は、北韓当局の国境取り締まりや脱北への処罰が強化されたなどの影響で、11年は2706人、12年は1502人に減少。13年は1514人で前年とほぼ同じ数になったが、14年に1397人、15年に1276人に減っていた。

昨年の脱北者の増加は、金正恩の恐怖政治と国際社会の対北韓制裁強化のためとみられる。とりわけ、海外に派遣されたエリート層や外貨稼ぎの労働者らの脱北が急増した。

統一部の関係者は「海外レストランの従業員や海外派遣労働者など、第三国で勤務した北の住民や国境を越えて中国など第三国に滞在していた脱北者の韓国入国が増加した」と説明した。

また、「エリート層の脱北も増えた」として、「（脱北者定着支援施設の）ハナ院を経ず、韓国社会に定着する（情報機関・国家情報院の）特別保護対象も増えた」と明らかにした。

昨年7月、韓国に亡命した北韓のテ・ヨンホ前駐英公使のように、北韓の高官経験者は特別保護対象として国家情報院の北韓離脱住民保護センターで調査を受けた後、韓国社会に定着する。

飛行時間1時間以上

韓国企業　新ドローン開発

水素燃料電池を利用

長時間飛行ドローンを開発企業する韓国のジャイアントドローン社は、昨年12月に水素燃料電池を利用したドローンを1時間以上飛行させることに成功した。韓国で1時間以上の飛行は初めて。

飛行に成功したドローンは「アルバトロスp1200」モデルで固体高分子形燃料電池（PEMFC）と、4つのモーターで駆動される回転翼タイプ。

これまでのドローンは、リチウムイオン電池を使用して、飛行時間は20分前後だった。ジャイアントドローンの製品化が進めば、飛行時間がこれまでの約3倍になり、幅広い活用が期待できそうだ。

次世代の新エネルギーとして知られる水素燃料電池は、すでに自動車や航空機の動力源として開発が進められている。

ジャイアントドローンは最近、国土交通省が進める「ドローンモデル事業」の「施設安全診断分野に選定されている。

東西南北

◆華川ヤマメ祭り　外国人観光客増

14日に江原道華川郡で開催された「華川ヤマメ祭り」に参加を申し込んだ外国人観光客の数が昨年より急増したことが分かった＝写真。昨年の申し込み7048人に対し、今年は1万4589人で、2倍以上の増加となった。旅行代理店を介さない個人旅行客の数も含めると参加者は更に増える。

◆5月「9連休」で国内消費拡大へ

韓国雇用労働部では国内の内需活性化のために、今年5月の第1週を中心に最長9日間の「ゴールデンウィーク」を設ける案が検討されている。昨年5月6日を臨時公休指定したことで国内での百貨店売り上げや、観光施設への入場者数が増加し、国内消費が伸びたことを鑑みてのこと。

◆尚州に「韓服振興院」4月着工

韓服の産業発展を目指し、韓服の原料である絹・レーヨンの名産地である慶尚北道尚州市に「韓服振興院」が建設される。今年4月に着工し、来年の完成を目指す。約1万9000平方㍍の用地にそれぞれ展示用の広報館、研究館・職人を育成する教育機関などを建設する予定だ。

◆起亜自動車　新型モデル公開

米国で開催された「北米国際オートショー」で起亜自動車は5人乗り新型セダン「スティンガー」を初公開した＝写真。同社モデルの中では最高の加速力を誇り、速度は5.1秒で時速100㌔に達することが出来る。国内では今年の上半期内での発売を計画している。

◆サムソン　折り畳み式スマホ開発

画面が折りたためる新型のスマホ「フォーダブルフォン」がサムソン電子から発売されるとの予測が出ている。これまではコスト面の問題で商用化に至っていなかったが、早ければ今年の下半期に「ギャラクシーX」というブランドで公開されるという。

◆スマホアプリの使用率1位

IT大手グーグルの韓国法人、グーグルコリアがスマホのアプリ使用状況を10カ国を対象に調査した。その結果、2016年で韓国が最もインストールしたアプリが多い国だったことが分かった。対象になったのは日本・シンガポール・インドネシアなど10カ国のスマホユーザー1万人。韓国人は平均53のアプリをインストールしており、2位のシンガポール（35～45）と大きく差が開いた。

◆若手バレリーナ　英国名門に入団

バレリーナのチョン・ジュンヒョク（19）（写真）が、世界トップバレエ団の一つとてわれるイギリスのロイヤルバレエ団に入団する。バレエ団シーズンが始まる8月に正式入団する予定。在日韓国人4世のバレリーナ、チェ・ユヒ以降、2度目の韓国人ロイヤルバレエ団団員となる。彼は2014年3月、ロイヤルバレエ学校に東洋人としては初めてすべてのプログラムの全額奨学生に選ばれた。

ウォンレート

ＳＢＪ銀行調べ（1月17日現在）

送金時	1万円	両替時	1万円
韓国⇒日本	105,661 ウォン	ウォン⇒円	107,223 ウォン
日本⇒韓国	102,539 ウォン	円⇒ウォン	100,977 ウォン

預金は韓信協　会員信用組合へ
あすか信用組合　信用組合愛知商銀　信用組合岡山商銀
横浜中央信用組合　信用組合広島商銀　九州幸銀信用組合
モットーは在日同胞へのご奉仕
地域社会に密着した、きめ細かいサービスでみなさまの事業をアシストいたします
在日韓国人信用組合協会
〒105-0003 東京都港区西新橋 3-6-10 マストライフ西新橋ビル 2F　電話 03-6721-5341 / FAX 03-6721-5342

あなたの笑顔が
私たちの原動力です
株式会社タイロ
PARLOR NOAH
上永谷店　横浜市港南区丸山台 1-13-21
溝口店　川崎市高津区溝口 1-7-23
本 社　東京都葛飾区新小岩 2-8-15 1F　TEL 03-5661-5520　FAX 03-5561-5539

韓日友好協力 前進の年に

民団中央・東京 合同新年会 来賓祝辞（要旨）

「両国合意」は守るべきと確信

李俊揆・駐日韓国大使

昨年末の出来事によって、韓日関係が厳しい状況となり気の重い中で新年を迎えました。韓日関係が厳しくなると最も大きな打撃を受けるのが民団を初めとした在日同胞であり、私としても申し訳ないと考えています。

一昨年末の従軍慰安婦に関する韓日の合意事項は必ず守るべきであり、両国が友好協力関係を保っていくべきだと確信しています。

今の難局をいち早く解決させ、両国関係が再び発展の道に入れるよう全力を尽くします。

この会場には民団のリーダーと韓日両国リーダーが集まっています。韓日両国が様々な困難を乗りこえてベストフレンドになるために、皆さまの力添えをお願いします。

韓国は現在、国内政治で極めて困難な時期を迎えています。まさしく危機と言えるでしょう。この危機を賢く乗りこえ、再び発展と繁栄の道へと戻れるよう皆さまのご声援をお願いします。

民団は昨年、創立70周年を迎え、未来に向けた革新と発展への礎をつくりました。今年は民団が60万同胞の求心体として希望の柱を築くとともに日本社会の発展のためにも積極的かつ創造的に寄与していく基盤を築くよう期待しています。

河村会長とともに日韓親善協会の役員が壇上に勢ぞろい

憲政最大の危機にあっても

徐清源・韓日議員連盟会長（セヌリ党最高顧問）

創立70年の歴史をもつ民団は、祖国の近代化と発展に貢献してきました。あらためて感謝を申し上げます。

今、韓国は最大の政治的困難のさ中ですが、そういう時であっても皆さんにあいさつするのが道理だと思ってやってきました。民団団長や大使らから貴重な話を聞かされましたが、私たちは未来のために難局を乗り越えなくてはなりません。

24年もかかった慰安婦問題が、やっと解決の糸口を見つけ、合意事項が実行されている過程で、釜山の日本総領事館前の慰安婦少女像問題が起き、韓日関係は悪化の一途をたどっています。

ただ、今よりもっと厳しい時代がありました。韓国の政治家もこの問題に取り組まなくてはならないのですが、大統領が弾劾されるなど、憲政以降最大の危機にあり、政治家も困難な時期にあります。いずれ政治家が円滑にこの問題を解決し、韓日関係改善にも努力しますが、ぜひこの状況を民団の皆さんにも理解していただきたいと思います。

新年会後に日韓、韓日議連で懸案について話し合います。この問題を賢明に解決するために、韓国野党議員も含めていい意見交換ができればと期待しています。

難題、何度も乗り越えたように

河村建夫・日韓親善協会中央会会長（自民党衆院議員）

私ども日韓親善協会は民団と最も近いところで、全国の組織とともに友好を深めています。今年は民団にとって71年目の新たな出発点でもあり、未来創造そして未来志向の日韓親善活動に頑張っていける素晴らしい年になることを確信しています。

これまで長い歴史の中で両国は様々な問題を抱えながら、何度も乗りこえてきました。今回の件（釜山総領事館）もそのひとつの山だと思います。

大使が述べられたように、今韓国は大変厳しい状況にあるということを理解しています。日本も同じようにいくつかの困難を乗りこえてきました。

韓国においても必ずや政情不安を乗り切って、さらに新しい国づくりに邁進されると信じています。その意味でも民団の皆さまの活躍が本国の未来を明るくしていく大きな力になると信じています。

日韓親善協会としても未来志向の両国関係を築くため各地方の日韓協がひとつになって草の根活動を展開していきます。

小異を捨てて大同に就こう

金守漢・韓日親善協会中央会会長（元国会議長）

韓国と日本が仲悪くなっては、何の利にもなりません。日本のためにも韓国のためにも、これは一種の自殺行為のような愚かな考えではないかと私は思います。

「小異を捨てて大同に就く」の諺のように、韓国と日本が手を取り合って、北東アジアにおける安全、繁栄のために努力していくことが、両国国民のためになることだと私は確信しています。

今、韓国で起きていろんな事件を毎日、報道でご覧になっていると思いますが、私も心を痛め、多くの両国関係を心配している人も共通の心痛をしています。

私たちはこういう障害を乗り越えて、両国の繁栄がアジアにおいて、世界平和において、いかにためになるかということを確信する以上は、どんなことがあっても韓日両国は力を合わせて、お互いに助け合う美徳を維持していかなくてはなりません。これが私の不動の信念です。

韓国の国内事情について身を削られる思いをしていますが、どんなことがあっても両国関係は揺るぎない確固としたものであることを、私は改めて皆さんに明言し、今後ますますの両国の繁栄、協力のためにともに力を尽くしていくことを申し上げます。

「一時帰国」も初心に帰ろうの意

額賀福志郎・日韓議員連盟会長（自民党衆院議員）

日韓国交50周年の一昨年、未来志向のもと、両国のリーダーシップで最大間の懸案だった慰安婦問題について両国が合意し、まさに、将来に向かって歩んでいました。

昨年、民団は70周年式典で、70年間を苦しい中で経済基盤を作り上げ、本国の再建にも最大の貢献をしてきた歴史を力に新しい未来づくりを誓い合ったことを覚えています。

新しい希望を持って新年を迎えたかったところ、残念ながら暗雲が巻き起こりました。韓日の多くの国民が新しい日韓関係を期待していたとき、政治がこれを裏切ってはならないと確信しています。

日韓は国交回復後の50年、山あり谷ありの中、つねに希望を捨てることなく、パイプを通じて率直な意見交換をしながら今日までの関係を築いてきました。

今回も徐清源韓日議員連盟会長と互いに将来に向かって前進していこうと約束し合いました。民団の皆さまとも一致協力しながら問題の改善に努力していきます。

今回、日本政府が執った大使、総領事の一時帰国も初心に返って頑張ろうというメッセージだと理解して頂きたい。

ただただ、国民の皆さんの冷静かつ賢明な判断と日本政府が冷静に対処することを望むものです。

2017年は創団70周年記念式で発信した未来創造メッセージを実現する元年です。

未来に向かい「韓日友好」の懸け橋の役割と次世代育成に全力を傾け、最善を尽くすことをお約束いたします。

民団を中心に在日同胞が総力結集し、ともに私たちができる最善の努力をしましょう。

呉公太中央団長の新年会挨拶 要旨

韓国の皆さんに訴えたい

昨年、民団は創団70年を迎え韓日両国で様々な活動を成功裏に終えました。青少年1500人が参加した母国訪問と在日70年写真展も本国で開催し、KBS、YTNでもドキュメンタリーが放映されました。

そして、在日同胞が本国に貢献した歴史が教科書に掲載されるよう継続して活動を展開していきます。これは、必ず掲載されなければならず、強力に要請いたします。

また、日本の国内では、ヘイトスピーチ対策法が昨年6月に施行されました。ご尽力いただいた議員の先生方や関係者の皆さんに心から感謝申し上げます。しかし、ヘイトスピーチは今もなお根絶されていません。日本の社会でヘイトスピーチがなくなるまで私たちは粘り強く努力しなければなりません。

北韓の金正恩が新年あいさつの中で、「いつでも『ICBM』は発射できる」という発言などを見ても、北韓は依然として世界と東北アジアの平和を脅かしています。

これ以上の暴走を食い止めるために韓日両国は昨年11月に「GSOMIA」を締結し、発効しました。韓日両国が連携し、安保対策を打ち立てた事実は、韓半島の存亡にとって非常に心強い力になります。

私は本日この場で慰安婦問題について述べなければなりません。

残念ながら昨年末に駐釜山日本総領事館前に慰安婦少女像が設置され、これに抗議する日本政府は強力な対抗措置を取りました。一昨年12月28日の合意は、両国政府が苦渋の末に選択した結果であり、両国の関係発展のための英断であると評価しています。

また、韓国と日本の冷え込んだ関係の中で辛い思いをしている私たち在日同胞には、渇望していた合意であり、その後、少しずつ韓日関係が改善されつつありました。

愛する国民の皆さんに訴えたいことがあります。

韓国と日本の国家としての約束がこんなに簡単に壊れてはなりません。

このほど設置された慰安婦少女像をなくすべきというのが、私たち100万在日同胞の共通した思いです。

今こそ韓日間の合意が誠実な態度で履行されなければ、この問題は永遠に解決されないものだと思います。そして、再び冷え込んだ両国関係が始まれば、私たち同胞はどうなりますか。また息を殺して生きなければならないのですか。

友情の下、民間交流は活発

羽田雄一郎・民進党団体交流委員長

民団が「未来創造の元年」と掲げているとおり、今年を民団の皆さまとともに全力で素晴らしい日韓関係づくりへ前進する年にしたいと新たな決意をしています。

とくに私は長野県選出でもあり、呉公太団長には日頃から指導をいただいており、民団に親しんでいます。国と国はなかなか難しい問題も抱えていますが、地域の中ではしっかりと民間交流が活発化しています。

日韓の友情が一つひとつ確実に広がっていくよう、民進党としても努力を惜しみません。

暗雲晴らすよう議員が努力

太田昭宏・公明党全国議員団会議議長

慰安婦問題で再び日韓関係に暗雲が漂っていますが、本日参会した我々議員が中心となって、しっかり打開し前に進めたいと思います。

日韓関係は国交50周年の一昨年6月、両国で記念行事を開催し、安倍総理、朴槿恵大統領がそれぞれ参席し新たな友好関係のスタートを切りました。

そして、その年末に懸案だった慰安婦問題で合意をしました。また、民団が70周年を迎えた昨年にはヘイトスピーチ対策法が施行されました。

こうした大きな流れを止めず、日韓、そしてアジアの平和と安保のためにも両国はさらに絆を深めていかなければなりません。

韓日両国の議員もたくさん来場しているこの新年会の場を、その努力をしていく出発点にしていきましょう。公明党としてもしっかり頑張っていきます。

アジア諸国民との和解と友好へ

小池晃・日本共産党書記局長

今年は日本の憲法が施行されて70周年です。この憲法は日本国民とアジア諸国民に多大な被害と犠牲をもたらした侵略戦争と植民地支配への反省に立って、戦前の政治体制と決別し、再出発を誓う国民の宣言と言っていいものだと思います。

施行70年の節目の年にこの憲法を生かした政治と社会を実現し、世界とアジア諸国民との真の意味での和解と友好を築けるように全力で頑張る決意です。

従軍慰安婦の問題については、一昨年両国政府の間で交わされた合意は、あくまで問題解決の出発点です。すべての被害者の人間としての名誉と尊厳を回復してこそ真の解決になると私どもは考えています。そのために、日本政府は過去元慰安婦被害者の方々の人権を著しく侵害したことに謝罪を誠実に行うことが必要です。

韓国政府と協力しながら、冷静に誠実に問題解決へと努力しなくてはならない、私どもは、そういう立場で臨んでいきます。

今、欧米では政治指導者による移民や特定宗教への排外的な発言、そのもとでのヘイト犯罪が問題になっています。日本も決して人ごとではありません。社会や民族の分断を、対立を煽るのではなく、連帯と共同を広げることこそ、21世紀のわれわれが進むべき道だと考えています。

日本からヘイトスピーチを根絶するために、引き続き頑張る決意です。永住外国人の地方参政権も超党派で力を合わせて実現に向けた努力を続けていきます。

差別や排外主義を阻止して

福島みずほ・社会民主党副党首

民団71年目の今年、民団そして皆さんがますます発展し、もっと人権が守られ、もっと人権が保障される、そういう日本に一緒にしていきたいと思っています。

今年は女性参政権70周年、日本国憲法施行70周年です。私は日本国憲法が大好きです。たくさんの犠牲を払ってできた憲法がアジアの人たちや世界の人たちに対する約束ではないでしょうか。それを生かしていくことをやっていきたいと思います。

欧米で差別や排外主義がだんだん強まってきて、それはおかしいという声も高まっています。私の大好きな言葉に「平和と平等は手を携えてやってくる」があります。正反対が「戦争と差別、排外主義が手を携えてやってくる」です。国と国との間で緊張関係が起きる時、戦争が起きる時、一番犠牲になるのは、その国で暮らす外国人です。だからこそ、「平和と平等は手を携えてやってくる」ということを、民団の皆さんと未来創造でやっていきたいと思っています。

素晴らしい歴史と伝統があり、人々が底力をもつ韓国の皆さんの運動や歴史に学びながら、日本の政治に携わる一人として日本の中からヘイトスピーチを根絶し、アジアや世界の平和を構築していけるように、皆さんと力強く今年もまた、やっていきたいと思います。地方参政権問題にも超党派で取り組んでいきます。

みんだん生活相談センター

民団では生活者団体として同胞生活に密着した切実な問題（税務、法律、相続、戸籍整理等）の解決に適切に対応するため、各分野の専門家で構成された相談体制「みんだん生活相談センター」を運営しています。

団員の皆さんの悩みや困っていることについて、専門相談員が相談をお受けしています。相談費用は無料で、秘密は厳守します。どうぞ、最寄の民団にお立ち寄りください。

■ 韓国民団は、在日韓国人の生活者団体です。
私たちは正式名称を在日本大韓民国民団（略称…韓国民団）と称し、在日韓国人の為の生活者団体です。日頃は、在日韓国人の権益擁護と民生安定、経済発展や文化・教育の向上、そして日本の方を始めとした皆様との国際交流・友好親善に向けた諸般活動を推進しています。

同胞生活の悩み事や相談は
「みんだん生活相談センター」へ
お気軽にどうぞ

【相談方法】
●電話による相談
●予約制による面談
●地方センターでの面談
いずれも事前に予約が必要です

【相談内容】
■各種法律
■税務
■相続
■戸籍整理
■在留資格
■国際結婚・離婚
■不動産　その他

【専門相談員】
●相談員（行政書士、税理士、弁護士、司法書士）による無料相談です。（1人1回30分）

【相談受付日時】
●月～金（10時～16時）

【専門サイトも開設】
●「みんだん生活相談センター」では事例集などを紹介するホームページも開設。

みんだん生活相談センター
東京都港区南麻布 1-7-32　〒106-0047
韓国中央会館別館7階
TEL 03(3454)4911　FAX 03(3454)4632

地方センター
●みんだん生活相談センターむぐんふぁ神奈川　045(316)0505
●みんだん生活相談センターながの　0263(33)6858
●みんだん生活相談センターみやぎ　022(263)6961
●みんだん生活相談センターほっかいどう　011(511)3381
●みんだん生活相談センターあいち　052(452)6431
●みんだん生活相談センターとやま　076(433)2626
●みんだん生活相談センター大阪　06(6371)7331
●みんだん生活相談センター兵庫　078(642)6303
●みんだん生活相談センター京都　075(781)8281
●みんだん生活相談センターおかやま　086(225)0826
●みんだん生活相談センターふくおか　092(431)7231

「朝鮮人殺害」は残す

横浜市教委　関東大震災記述

新副読本

【神奈川】横浜市教育委員会が新副読本『Yokohama Express』から削除を検討していた関東大震災直後の朝鮮人殺害の記述は残すことになった。市民団体「歴史を学ぶ市民の会・神奈川」（北宏一郎代表）による情報開示請求で明らかになった。同会は14日、横浜市内で開いた緊急集会で「最悪の事態は押しとどめることができた」と報告した。

「虐殺からは後退」

市民団体抗議集会

市民団体が開示請求して2016年6月に入手した最初の原稿では「大地震で横浜の市街地が一瞬にして灰となった」との記述があるのみ。関東大震災の虐殺事件の記述は一切見られなかった。

同じく12月19日に入手した原稿では「この混乱の中で、根拠のないうわさが流れ、朝鮮人や中国人が殺害される、いたましいできごとも起こりました。どうしてこのようなことが起きたのでしょうか」に書き換えられた。朝鮮人、中国人が殺害された事実が記述され、「なぜ起きたのか」学ぶことを重視していることがうかがえる記述となった。

これは研究者と市民団体が9月にそれぞれ、関東大震災時の朝鮮人・中国人虐殺の事実およびその背景を記載するよう求めたことが報道されたため。事実を知った市民の抗議、意見のメール、電話などが市教委に殺到したからだ。

集会で報経過告に立った元中学校社会科教員の後藤周さんは、「多くの市民の反対の声によって、歴史のいんぺいを図ろうとした最悪の事態は押しとどめることができた」とほっとした表情。

副読本は市立中学生1年生向け。これまで『わかるヨコハマ』の名称で発行してきた。「虐殺」の記述は90年度版から登場した。ここには横浜における民族差別の存在を認めた当時の市教委の自らの反省と人権教育推進の決意が込められていた。内容を見ると①横浜が虐殺の地であったこと②自警団だけでなく警察、軍隊も関与した③背景に植民地支配と差別意識があった④歴史の反省を示す「殉難朝鮮人慰霊之碑」の写真と説明の4点に沿って記述されていた。

同様の記述は20年間続いた。09年度版で「軍隊、警察の関与、朝鮮人慰霊之碑」が削除されたが、12年度版で復活。これに一部の市議が反発。市教委は「誤解を招く部分があった」として副読本を回収し、13年度版からは「虐殺」を「殺害」に変更し、軍隊や警察の関与の記述も削除された。

集会で市民団体は「副読本問題は何も解決していない」として、一部政治勢力の意向のままに削り取られた「軍隊、警察の関与」「虐殺の語句」の記述復活、および「殉難朝鮮人慰霊之碑の写真」の再掲載を求めている。

経過を報告する「歴史を学ぶ市民の会・神奈川」の後藤周さん

節目の演奏会満員に

東京韓学オモニ合唱団10回定期

東京韓国学校の現役PTAで構成する「オモニ合唱団」（李美慶団長、28人）が14日、東京・渋谷区文化総合センター大和田文化ホール「さくらホール」で第10回定期演奏会を開いた。会場は学校関係者ら700人で満員となった。

テーマは「思い出」。韓国と日本、世界の名曲から14曲を集めた。第3部では「愛国歌」をモチーフとした大曲「コリア・ファンタジー」（安益泰作曲）を披露。東京韓国学校合唱団カンタービレと賛助出演の男性パートも加わり、総勢90人による大合唱で会場を揺るがした。

合唱団は1980年の創団。同校音楽教師の裵恩卿さんを指揮者に迎え、学校のほか、日韓文化交流イベントなどにも定期出演している。

「コリアファンタジー」に聴衆から大きな拍手

韓国の人気小説　翻訳出版

「韓・日の若者つなぐツールに」

【三重】韓国で映画化されるや530万人を動員した青春小説『ワンドゥギ』（金呂玲著）が日本で翻訳出版された＝写真。出版したのは在日3世の孫銘壽さん（48）。同書を出版するためにコリーヌファクトリーLLC（三重県志摩市）という名の会社を立ち上げたほどの入れ込みよう。

在日同胞3世

身体的障害者の父と、血のつながらない風変わりな叔父との3人で貧乏暮らしをしている高校生、ワンドゥギが主人公。勉強は出来ないが、ケンカだけは誰にも負けないという問題児ながら、担任教師のドンジュとの関わりの中で、自分の進みたい道をみつけていくというストーリーだ。

孫さんは「韓国の良質な小説が日本には十分に紹介されていない。在日同胞の若者たちが高いクオリティをもつ作品に触れ、自然な形で母国への肯定的な親しみを育んでほしい」と語った。

同書を翻訳した在日3世の白香夏さんも「この物語は韓国の文化に興味を持っている日本人が、韓国の若者と同じものを共有しうるひとつのよきツールになると信じている」と話していた。

初版目標は3000部。1490円（＋税）。問い合わせはコリーヌファクトリーLLC（050・5534・0513　info@jc-factory.biz）

啓明大と学術交流35周年

桃山学院大学「韓朝鮮学」の実践生きる

【大阪】啓明大学校（申一熙総長、大邱市）と桃山学院大学（牧野丹奈子学長、大阪府和泉市）による多角的な国際学術交流が昨年末までに35周年を迎えた。韓日間の大学交流でこれだけの長きにわたって継続しているのは全国的にも珍しいという。桃山学院大学の徐龍達教授（当時、現名誉教授）が68年、ゼミナール学生17人を引き連れて非公式に訪韓したことが同大学の公式交流の先駆となった。

徐龍達ゼミナール訪韓団の目的は「韓国の主要大学との学生交流および親睦促進」。当時は飛行機便がぜいたくとされた時代だったため、一行18人は下関から「韓水丸」に乗船して釜山に向かった。現地では国立釜山大学校商科大学の許宗炫学長の計らいで、韓日大学生の交歓会が実現した。韓国のマスメディアは「日本から初の大学生訪韓団」と報道した。

徐名誉教授は当時を振り返って「徐ゼミの韓国研修旅行が継続した背景に桃山学院大学における『韓朝鮮学』の取り組みがあったことは重要。学生、教授らの韓国への関心を高めた」と振り返った。

75年に徐経営学部長を議長とする合同教授会で「韓朝鮮語」が選択必修科目の第2外国語（ドイツ語、フランス語など）に。外国語学部のある大学を除いては日本全国で初めての開講とあって、当時の「朝日新聞」（75年10月4日付全国版）が7段の見出しつきで報じたほど。

78年には差別撤廃・人権教育の一環として「韓国・朝鮮史」と「韓国・朝鮮文化論」を相次いで開講した。ここでも初代と第3代人権委員長を務めた徐教授の働きかけが大きかった。

80年8月には「第1回桃山学院大学韓国歴史文化セミナー」（徐教授引率）として教員と学生18人が啓明大学校を訪問。これが両大学による公式交流の始まりだった。日本の大学が韓国に目を向け始めたのは一般的に88年ソウルオリンピック以降とされるだけに、大学交流としては早いほうだった。

81年には「学術・教育・文化交流協定書」に調印し、姉妹校締結が実現。翌年から啓明大学校と桃山学院大学の間で「共同研究発表会」を交互開催するようになった。第7回からは「国際学術セミナー」と改称し、今日まで続いてきている。第37回は昨年12月に桃山学院大学で開催され、啓明大学からは李枝雨経営大学長ら5人の教授らが訪れた。

学生の「歴史文化セミナー」ではすでに356人（語学研修は85人）が訪韓交流したが、教職員の研修交流も盛んだ。交換教授や短期研修などとして、これまで啓明大から桃山大に28人、桃山大から啓明大には23人が研究で往来。また、職員研修では啓明大から46人が来阪した。毎年の大学院留学生も100人以上に達している。

徐名誉教授はこの間の国際的な貢献が認められ16年2月、啓明大学校の申総長から名誉法学博士号を授与された。

釜山港に降り立った徐ゼミナールの一行（前列左2人目が徐龍達さん、1968年3月）

華麗に古代装束絵巻

高麗神社　境内をランウエイに

【埼玉】新年を迎えた日高市の高麗神社で韓半島と日本の文化交流を華麗な衣装で表現した「古代装束絵巻」があった。

衣装は高句麗と日本の平城京、飛鳥時代をモデルとしている。2日から9日まで毎日2回、境内をランウエイに見立て、若い女性を中心に練り歩いた。

おみくじを引き、絵馬に願いを託していた初詣客は眼前で繰り広げられたファッションショーを前に「きれいね」とため息をついていた。

高麗神社は高句麗からの渡来人高麗王若光（こまのこきしじゃっこう）を祭神として祀る。東国7国から集まった高句麗からの渡来人1799人が武蔵国に高麗郡を建郡してから昨年1300年を迎えたばかり。記念祭事と催しは今年も12月まで目白押し。

若い女性が中心となったパレード

ハンセン病同胞療養者訪ね激励

民団岡山

【岡山】民団岡山本部（宋燦錫団長）は12月23日、岡山県瀬戸内市の国立ハンセン病療養施設、長島愛生園と邑久光明園で暮らす同胞を訪問した。

長島愛生園には韓国籍24人、同じく邑久光明園には10人が入所。平均年齢は88歳と高齢で、1カ所に集まるのは困難だったため、宋団長が事務局員2人と一緒に慰問金と心づくしの品物を届けて回った。聞き取りの結果、いまだ家族から見放されたり、疎まれている同胞もたくさんいることがわかった。宋団長は一人ひとりの悩みに寄り添い、激励した。

療養者の居宅を訪ね、親しく手をとりあって激励する宋燦錫団長（左から2人目）

「東学農民革命」上映会、東京で

2月11日、新宿

韓半島を舞台とした1894年の日清戦争当時、侵略勢力に命がけで抵抗した農民の姿を描いた長編記録映画「東学農民革命―唐辛子とライフル銃」（前田憲二監督作品、120分）が2月11日13時30分から東京・新宿区歌舞伎町のしんじゅく多文化共生プラザで上映される。

前田監督は東学の創始者、崔済愚と東学農民軍の痕跡を追って韓国全土を回った。韓国国内の3、4、5代目となる遺族から証言を聞き取り、研究者にもインタビューして東学農民革命の真実に迫った。

受付は13時。事前予約者を優先。資料代2000円。問い合わせは東学農民革命東京上映会実行委員会（TEL090・9002・4949善元、FAX03・6783・5783黒田）。

女性独立運動家偲び企画展開く

高麗博物館

日本の植民地統治に抗い、一身を投げ打って立ち向かった韓国の女性独立運動家を詩と画で偲ぶ企画展が東京・新宿区大久保の高麗博物館（原田京子理事長、樋口雄一館長）で開催されている。男性の陰に隠れて歴史の表舞台に登場しない30人に光をあてた。

李潤玉さん（韓国現代オウリム研究所所長）が各独立運動家に捧げた詩をもとに、挿絵画家の李茂盛さんがイメージをふくらませ、掛け軸にした。李さんは14日、同館で記念講演も行った。

今回の企画展を準備したボランティアチームの一人、戸田光子さんは「とかく難しいと思われがちな独立運動も、絵になったことで親しみが持てるのでは」と話している。

分布図を見ると独立運動は現在のソウル市を起点に韓半島の全域、そし中国領の間島にまで広がっている。29日まで。

王秀英さんに尹東柱文学賞

詩人の王秀英さん（東京都調布市、写真右）が韓国文人協会（文孝治理事長、ソウル市）から第32回尹東柱文学賞」を贈られた。王さんが「優れた詩作品の活動で韓国文学の発展に寄与した」ことが認められたもの。

受賞作は詩集『カドクマン、ワドクマン』（帰国するも留まるもたいしたことではないの意、2016年8月1日マウル社刊）。王さんが15年から16年の上半期までに創作した46編を収録している。

授賞式は昨年12月20日、ソウル市の大韓民国芸術人センターで行われた。

王さんは5年前、同じ韓国文人協会から「韓国文学賞」を受賞しているが、今回の「尹東柱文学賞」は「私にとって大変光栄な賞」だと次のように喜びを語った。

「尹東柱詩人の文学賞を在日詩人が受賞できたことに深い感動を覚えます。私が日本で暮らしながら40年間、ハングルで詩を書き続け、10冊も韓国語の詩集を刊行できたのは、尹東柱詩人の存在があったからこそ。私個人より日本で暮らす在日のみんなにくれたような気がします」

新朝鮮通信使が歴史資料館見学

駐日韓国大使館主催

「韓国大学生による新朝鮮通信使」（引率団長＝孫承喆・江原大学校史学科教授）の一行30人が12月21日、東京・港区の韓国中央会館別館内にある在日韓人歴史資料館を見学した。

大学生たちは在日同胞の母国への貢献や、解放後にBC級戦犯に問われた不条理に強い関心を示していた。なかでも関東大震災時の同胞虐殺事実は韓国の教科書でもほとんど触れられていないだけに「初めて知った」とびっくりした表情だった。

今回の企画は駐日韓国大使館が主催。参加者は国内の各大学から推薦を受けた。一行は12月23日、釜山を出発。大阪から東京まで朝鮮国王が江戸幕府に12回にわたり派遣した朝鮮通信使がたどった道をめぐった。

檀国大学校政治外交学科で学ぶ高恩寵さん（4年）は、滋賀県野洲市から近江八幡市まで10キロの「朝鮮人街道」を歩き、当時の日本人の歓迎ぶりに思いを馳せたという。

訂正　1月1日号、「LET, SGO　新成人」で6面、張有李さんと金良妃さんの写真が逆でした。金由香里さんは金由香理の誤りでした。7面、金悠明さんの所属大学は京都学園大学の誤りでした。お詫びし訂正いたします。

ともに築こう豊かな未来
九州幸銀信用組合
http://www.kyushukougin.co.jp/
会　長　金　龍　海
理事長　溝江雅夫
本　　部：福岡市博多区博多駅南 2-2-12　TEL 092-441-8851
本店営業部：TEL 092-441-8888／熊本支店：TEL 096-355-6161
熊本県庁通り支店：TEL 096-381-6767／北九州支店：TEL 093-511-3330
飯塚支店：TEL 0948-22-7007／東福岡支店：TEL 092-641-1223
大分支店：TEL 097-532-7334／佐賀支店：TEL 0952-32-1161

大星商事株式会社
株式会社ザ・ベスト
株式会社サンズ
会　長　朴安淳
代表取締役　髙恵子
代表取締役　朴相昱
〒150-0046 東京都渋谷区松濤1-25-8 松濤アネックス4F
TEL03-5453-3225　FAX 03-5453-3100

韓服とスーツ姿で華やいだ雰囲気の韓国大使館大講堂＝東京

夢実現へまっしぐら
同胞成人式　民団、青年会が激励

「成人の日」を前後して各地の民団、青年会が同胞新成人の門出を祝った。対象者は1996年4月2日から97年4月1日までに生まれた人たち。真新しい韓服やスーツに身を包み「なりたい自分になる」と自己実現に意欲を燃やしていた。

大使館で初開催

民団東京本部（金秀吉団長）は8日、港区南麻布の韓国大使館大講堂で記念式典を行った。同本部によれば韓国大使館での成人式開催はこれが初めて。新成人34人が参加した。金団長は祝辞で、今年行われる韓国大統領選挙で投票権を行使するよう促した。金容吉総領事は自己責任で果敢に未来を切り開くようにと激励した。記念品は民団から米国製の高級筆記具クロスボールペンと青年会作成のハングルカレンダー、大使館から韓日・日韓辞典。

新成人を代表して鄭昌晃さん（学生会中央本部副会長）が答辞を読み上げた。

韓国中央会館に会場を移しての懇親会では、茶礼道研究家の李瑛子さん（東京茶礼房房主）が新成人に伝統的な拝礼作法を伝授した。指導を受けた孔愛利さんは、「新鮮な気持ちがした」と感想を語った。将来は「日本で韓国の人、韓国で日本人に教える教師」になるのが夢だという。張有李さんは「家でチェサをやっているが、作法が間違えていた。これからは正しくできる」と喜んでいた。

青年会中央本部の朴裕植会長によれば、青年会東京本部のオリニサマーキャンプや次世代母国研修に参加した経験のある新成人が目立った。「ああ、君たちの代だね」と感慨深げだった。

20歳の誓い収録

【愛知】愛知では7日、新成人18人が名古屋市内のホテルに集まり、ビデオカメラの前でそれぞれ、両親への感謝や将来の抱負についてコメントした。これは成人式を主催した青年会愛知本部（秋貴志会長）のアイデア。

学生会愛知本部の尹周作さんは「これからの民団は私たち若い世代が支えていく」と胸を張った。3月から美容師として社会に飛び立つことになった朴慶起さんは「両親への感謝を込めて恩返しをしていく」と誓った。河彩星さんは「20年間、ただただ両親に感謝の気持ちでいっぱい」と目を潤ませていた。

録画映像はこの日の夕方、民団愛知本部など関係3団体が同ホテルで開催した新年会で披露され、新成人も参加した。

商品抽選に沸く

【大阪】大阪韓国人会館では8日に成人式が行われ、79人が参加した。主催団体を代表、民団大阪本部の鄭鉉権団長は、「自分の夢や目標を達成するまでは、決してあきらめないで」と激励。新成人を代表して河翔さん（延世大学校1年）が「在日韓国人として力強くたくましく生きていくことを誓う」と宣言した。

建国高校を卒業して、4月からは大阪市内のホテルでパティシエとして働く呉亜佑巳さんは「韓国人としての誇りをもって地域社会にも貢献していきたい」と胸を張った。

最後に各種商品の当たる抽選会もあり、会場が沸いた。

【奈良】民団奈良本部（黄泰壽団長）は8日、奈良市内のホテルで長田知夏さんの成人を祝った。長田さんには民団と奈良韓国教育院（李萬炯院長）から祝賀状、花束、商品券などが贈られた。

長田さんは引き続き民団主催の新年会に主賓として招かれた。

【滋賀】民団滋賀本部（朴鍾文団長）は8日、同本部に新成人3人を招き、激励した。

朴団長が「在日韓国人の一人であることを忘れず、ルーツを大切にしてください」と強調。記念の花束と商品券などを手渡した。婦人会本部（金泰順会長）からもお祝いの紅白まんじゅうが贈られた。引き続き民団主催の新年会に移り、50人余りが朴茂順議長と婦人会役員らが準備した韓食を堪能した。

【和歌山】民団和歌山本部（孫文敏団長）は7日、和歌山市内のホテルで新成人2人の門出を祝った。民団からホテルの写真室で撮影したフォトブックを。婦人会と青年会、近畿産業信用組合からもそれぞれに記念品が贈られた。第2部では大阪出身の在日同胞歌手で人権活動家でもある新井深絵さんが約90分のライブコンサートを行った。

出席者（右）は一人でも心づくしの式典に＝佐賀

次代担う人材に

【佐賀】民団佐賀本部（鄭清俊団長）は7日、県立生涯学習センターでたった一人の出席者のために心づくしの成人式を行った。

新成人は小学校6年の2008年、第5回オリニジャンボリーに参加して初訪韓。全国から集まったオリニとの交流を通して韓国のことが好きになって今日を迎えたという。抱負は「人に迷惑をかけず、サポートする立場の人間になりたい」と きっぱり。民団では将来の幹部候補生として期待している。鄭団長は「これから一緒に頑張りましょうと自ら握手を求め、記念品として本名の実印などを贈った。

旅券業務で巡回領事
千葉市内　大量更新期を迎えて

【千葉】駐日韓国大使館領事部は14日、千葉市内のホテルで、旅券業務の巡回領事活動を行った。有効期限10年の旅券が今年から来年にかけて大量に更新期を迎えることから、在外国民の便宜を図った。

この日は事前に必要な申請書類を提出していた50人が窓口を訪れ、自筆のサインと指紋登録を済ませた。

大使館に巡回領事業務を提案した民団千葉支部の郭徳久副団長は、「高齢で東京の総領事館まで行くのが難しい団員の便宜を図りたかった」と話す。6月も第2日曜日に民団千葉本部会館で実施することが決まっている。

申請書類の確認を受ける団員（右）

ヘイトS 事前規制を
川崎市人権施策推進協議会　福田市長に提言

【神奈川】福田紀彦川崎市長から要請を受けてヘイトスピーチ（差別扇動行為）対策について優先的に審議してきた川崎市人権施策推進協議会（会長＝阿部浩己神奈川大法科大学院教授）は昨年12月27日、提言をまとめた。柱は公共施設の利用に関するガイドラインの策定、インターネット上の対策、差別に幅広く対処する条例の検討の3点。福田市長は今年11月までの任期中に一定の方向性をとりまとめる考えを示した。実現すればヘイトスピーチを事前に抑止する初の施策になる。

ガイドラインは、ヘイト団体による公共施設の利用を制限するため、許可を原則としつつ規制対象となる行為を必要最小限の範囲内で明確にするのが目的。策定・運用にあたっては恣意的な判断を避け、集会の自由を守るため、第三者機関の設置を求めている。

事前予防を歓迎

在日韓国人法曹フォーラムの殷勇基弁護士は、「これまでも被害発生前に裁判所がヘイトデモを制限する命令を出すことはあった。ただ、ガイドラインが策定されれば、ヘイトスピーチによる被害発生前の取り扱いをルール化することになり画期的」と話している。民団中央本部人権擁護委員会の薛幸夫副委員長も「傷を負ってからの事後ではなく、あらゆる病に求められる事前の予防こそ大事」と歓迎している。

デマ情報是正へ

インターネット上のヘイトスピーチに対しては市にも削除要請を求め、客観的な事実に基づき市が誤っている情報を正していく情報の発信も求めた。市人権施策推進協議会の部会に招かれて意見を述べた師岡康子弁護士は「市がデマを是正する情報を発信すべきとの提言は重要だ。『ヘイトスピーチをやめましょう』というスローガンに止まらず、『在日特権』などの差別的なデマを公的機関が批判する啓発・教育活動は差別の根絶に大きな役割を果たすだろう」とみている。

また、提言がヘイトスピーチ対策を含めた人種差別撤廃などの包括的な条例制定の必要性を明記し、制定に必要な作業に着手すべきとした意義も大きいと次のように語った。「ヘイトスピーチは差別の一形態であり、差別を根絶するためには就職差別、入居差別などを含めた差別全体に取り組む必要がある。それが人種差別撤廃条約の求めている中心的課題である。条例の問題を先送りせず、ガイドライン作りなどと同時並行で、条例制定作業に入ることを提言した姿勢は高く評価されるべきである。川崎をモデルとして、ほかの地方公共団体も、また国も、包括的な人種差別撤廃に向けた法的整備を行うことを望みたい」

条例制定を期待

人権擁護委の薛副委員長は条例化にあたって、「対策法」に欠けた「違法」「禁止」などの言葉も求めている。「せっかくの条例にその有効性が求められる」からだ。

ただし、今回の提言はガイドラインの策定に主眼を置いたものであるだけに、「条例のほうはまだ道が遠い」とも見られている。「ヘイトスピーチを許さないかわさき市民ネットワーク」（関田寛雄代表）で事務局を担う山田貴夫さん（大学講師）は2017年度中の条例化に希望を託し、「川崎市は自治体の外国人住民施策推進のリーダー的な役割を果たしてきたことを想起し、さらに前進させてほしい」と話している。

公共施設の利用制限も
人権擁護局「対策法」指針

法務省人権擁護局は自治体の求めに応じ、昨年末までに「ヘイトスピーチ対策法」の具体的な解釈指針となる文書を作成。全国の地方法務局を通じ、各自治体に「参考情報」として配布している。

自治体が判断に悩んでいるのが、ヘイトデモなどを行うために公園など公共施設の使用許可を申請された場合、不許可にできるのかどうかということ。自治体は地方自治法244条に定める公の施設の管理者として「正当な理由」がない限りその利用を拒んではならない（同条2項）とされているからだ。

これについて人権擁護局がヘイトスピーチ専門部会で検討した結果、運用目的が当該施設の設置目的からみて不相当とする正当な理由があれば不許可にできるとした。

人権擁護局では「公共施設の供用の範囲、運営方針などをどのように定めるかについてはそれが合理性を有するものである限り、施設の管理者の側に相当程度の自由な決定権が認められている。自治体自ら適切に判断してくれということだ」と話している。

「さらなる飛躍の年に」
各地で同胞団体新年会

功労者表彰も

神奈川（金利中団長、6日＝横浜市内のホテル）神奈川韓商（趙成允会長）、横浜中央信組（呉龍夫理事長）と合同で開催。200人が参加した。民団中央から丁海龍常任顧問が参席。金団長が新年辞で「在日同胞の権益擁護と本国の発展に尽くしていく」と述べた。

席上、新成人19人を紹介し、門出を祝った。専門学校で演劇を学ぶ姜恵卿さんは「舞台に出るために練習に励みたい」と意気込んだ。また内装業で働いている盧世鎬さんも「やりがいのある今の仕事が好きでもっと技術を磨きたい」と抱負を語った。

この日は故金次永常任顧問の木蓮章受章、黄昌柱常任顧問の卒寿、趙忠来・金在斗両常任顧問の米寿も祝った。

千葉（金鎮得団長、14日＝千葉市内のホテル）新成人8人を主賓として迎え、参加者200人が一緒になって祝った。席上、5月の創団70周年を前に組織有功者8人を表彰した。千葉韓国商工会議所からは青年会千葉本部にチャリティー基金の伝達があった。会場には県議会日韓友好議員連盟や千葉市議会日韓親善議員連盟、県日韓親善協会などからの来賓も目立った。民団中央本部から呂健二議長が参席。

栃木（南四郎団長、7日＝宇都宮市内のホテル）新年会と成人式を兼ねての開催。100人が参加した。県から福田富一知事がお祝いに駆けつけた。南団長は、今年も住民参加の身近なイベントを企画していくと述べた。新成人5人には民団と各傘下団体・機関から記念品として図書カードや文具などが贈られた。

新潟（李鐘海団長、15日＝新潟市内のホテル）李団長が「これまで以上に地域社会へ貢献していこう」と呼びかけた。篠田昭・新潟市長は「日韓の懸け橋としての役割を担い続けていることに感謝する」とあいさつした。106人が参加。会場では糸魚川大火災への義捐募金も行われた。

組織強化に全力

宮城（金政都団長、7日＝県本部）金団長は、来年の創団70周年に向けて組織強化に力を入れると抱負を述べた。仙台市の伊藤敬幹副市長、駐仙台総領事館の梁桂和総領事、日韓親善県議会議連から渥美厳会長、同仙台市議会議連から西沢啓文会長、東北大学韓国人留学生会の康世民会長らをはじめとする200人が出席。席上、新成人8人の前途を祝福した。

福島（金仁河団長、7日＝郡山市内のホテル）郡山市の品川萬里市長をはじめとして130人が出席。金信鍾副団長が韓日両国の懸け橋としての役割を果たしていくと決意を述べた。式典では成人式も行われ、新成人3人に記念品を贈った。第2部で東京韓国学校舞踊部13人が創作サムルノリなどを披露した。

民団本部新築へ

愛知（朴茂安団長、7日＝名古屋市内のホテル）愛知韓国商工会議所（李東旭会長）、愛知県韓国人経友会（鄭博会長）との3団体共催。大村秀章県知事をはじめとして350人が出席した。

今年創団70周年を迎える民団愛知は3月からは記念イベントが目白押し。朴団長は民団本部の移転新築事業に取り組んでいく考えも明らかにした。大村知事は「両国の関係がいつも春風が吹いているといった関係になるよう尽力していく」と述べた。八木哲也衆議院議員も民間レベルでの草の根親善の重要性を強調した。

席上、経友会の河隆實副会長が名古屋韓国学校の李孝心校長に賛助金、在日同胞大学生4人には奨学金の目録を手渡した。また、朴団長から民団中央本部創団70周年表彰状が26人に伝達された。

岐阜（董勝正団長、9日＝岐阜市内のホテル）130人が参加。同本部で韓国語を学ぶ日本人受講生も色鮮やかなチマ・チョゴリ姿で駆け付けた。来賓の野田聖子衆議院議員が、「両国の真の友好に力を尽くしていく」と約束した。董団長は「本国が立派な国になってくれることが、在外同胞の励みになる。民団は婦人会と力をあわせて地域に貢献していく」と決意を述べた。第2部は韓宇景歌謡ショーを楽しんだ。

三重（殷慶基団長、15日＝桑名市内のホテル）大雪で交通機関が遅延したなか、130人が出席。岡田克也衆議院議員が参席した。民団桑名支部の孫昌煥顧問に国務総理表彰、このほか民団中央本部の創団70周年で表彰された4人と新成人一人が紹介された。

第2部で「カン・HANI」歌謡ショーを楽しんだ。

創立70周年祝う

大阪（鄭鉉権団長、14日＝大阪韓国人会館）大阪韓商（洪致原会長）との共催。700人が参加した。鄭団長は「若い人材育成に力を入れていく」とあいさつ。駐大阪総領事館の河泰允総領事も「韓日両国がより親密に、共に繁栄できるよう尽力してもらいたい」と期待を寄せた。

中山泰秀衆議院議員は「皆さんと力をあわせ、厳しい難局を乗り越えよう」と呼びかけ、佐藤茂樹衆議院議員も「両国が飛躍の年になることを期待している」と述べた。

韓国から朴炳錫国会議員がお祝いに駆けつけた。同本部の結成70周年を記念したミニコンサートも開かれた。

鳥取（薛幸夫団長、7日＝県本部）県から平井伸治知事を迎え、会場は80人の参加者でぎっしり。アジメ奉仕隊が丹精を込めた韓国風牛肉スープを味わった。

薛団長は日韓友好交流親善による相互理解促進と、在日の人権を介した普遍的人権が認められる社会の実現をめざしていく考えを明らかにした。

これに対して平井知事は、民団の協力を含めた地域間の民間交流などによる国家間を超えた日韓の道行きが現在の県と江原道との関係を維持していると語った。

山口（姜昌憲団長、14日＝下関市シーモールパレス）130人が参加。安倍晋三首相からも「日韓親善協力に感謝する」との祝辞が寄せられた。

今年は成人式も兼ねて開催され新成人一人が参加した。

共生社会実現へ

福岡（李相鎬団長、8日＝福岡市内の飲食店）「多文化共生社会の実現をめざして」と題して開催。152人が出席した。

李団長は「草の根レベルの国際交流を続け、多文化共生社会の実現をめざす」とあいさつした。

長崎（姜成春団長、15日＝諫早市内「すみれ」）昨年を上回る50人が参加。県日韓親善協会から吉川俊雄常任理事が参席。姜団長は韓国大統領選挙で投票権を行使するよう呼びかけた。

日本側来賓と一緒に鏡開きで新年を祝う（大阪韓国人会館）

大阪総領事館も

【大阪】駐大阪総領事館（河泰允総領事）の新年交流会が5日、同公館であった。各民団から250人が参加した。

河総領事は昨年から総領事館の再建築を進めていることを明らかにし、「皆さんからも誇らしく思えるような立派な建物を建て、同胞社会に恩返しをしたい」と述べ、民団大阪本部の鄭鉉権団長は「今年も次世代育成、人材育成に力を入れる」と決意を表明した。

金一成氏（民団京都・南支部顧問）2016年12月30日12時16分、肺血栓のため死去。76歳。告別式は12月31日、京都市南区の公益社南ブライトホールで営まれた。喪主は長男の金谷浩二氏。南支部団長を経て京都本部の監察委員、副議長、副団長を歴任。03年駐日大使表彰。

室内用歩行器贈る
婦人会山口　リハビリ病院に

【山口】婦人会山口本部（姜春子会長）は13日、下関リハビリテーション病院（興津貴則院長、下関市今浦町）に医療・福祉向けの室内用歩行器2台を贈った。姜会長ら同本部の役員3人が同病院を訪れ興津院長に目録を手渡した。

同病院は脳卒中や骨折を患い、急性期の医療を終えた人たちが自宅復帰に備えて足腰の筋力向上や維持に励む県内では数少ないリハビリ専門施設。姜会長は「地域社会に少しでも貢献できれば」と、会員からの会費の一部を充てた。

歩行器は車輪付きのタイプ。ブレーキがついて安全性が高いのが特徴だという。同本部は2009年にも同病院に車いす5台を贈っている。

海外激安航空券
DISCOUNT AIR TICKET
関空発着 往復航空券
2017年1月9日～1月31日ご出発限定価格
（週末・祝祭日を除く）
ソウル:18,000円～
プサン:15,000円～
済州島:30,000円～
（直行便＝週4便運航）
（1週間有効、空港税、航空保安税、燃油費別途要）
TEL:06-6281-1230 FAX:06-6281-1255
ジーエストラベル　VISA　MasterCard
GS TRAVEL　大阪府知事登録旅行業3-1841号
平日 9:30～18:30　土曜 9:30～14:00
〒542-0083 大阪市中央区東心斎橋1-13-21 和田由ビル302
地下鉄御堂筋線『心斎橋駅』⑥番出口より徒歩3分

泰興不動産事務所
許可番号4402-1062
韓国済州道不動産専門
代表 金興錫

済州道済州市二徒二洞2029-19
FAX:82-64-751-0588
H P:82-10-2565-0544
mail:xogmd881@hanmail.net

㈱スーボク不動産
★韓国の不動産のことならお任せください
★不動産管理・売買仲介　★敏速に処理
★墓地管理等　★忘れた先祖の土地調査
★各種ありとあらゆる相談は無料
★皆様の手足となり働きます

代表理事 元容秀
大阪市東成区玉津 1-4-22（関済協・6F）
TEL 06-6976-0112　FAX 06-6976-0096
携帯電話 090-8885-9031
本社）済州道 西帰浦市 西烘洞 440-1
西帰浦市庁内 2F 13号　TEL 82-64-767-8949

在日同胞高齢者がまるで"故郷"にいるような
そんな介護サービスをご提供しています
在日同胞高齢者のための介護サービス
NPO法人在日コリアン高齢者支援センター
サンボラム
－デイサービス・訪問介護・ケアプラン・高齢者賃貸住宅サービス－
ハラボジ・ハルモニの介護でお困りの方は気軽にご相談下さい
TEL：06－6715－3751
〒544-0032 大阪市生野区中川西3-10-18
（大阪市生野区・平野区・天王寺区・東成区・東住吉区・阿倍野区、東大阪市、八尾市の一部でサービスを提供しています）

千秋電気 株式会社
代表取締役　金豊成
〒266-0011千葉県千葉市緑区鎌取町273
TEL043-291-5332　FAX043-291-8139

在日3世の女優・洪明花さん

花開くマルチな才能

小田島雄志・翻訳戯曲賞を受賞

2016年に上演された作品の中から、優れた翻訳者に贈られる「第9回小田島雄志・翻訳戯曲賞」を、朴根亨作「代代孫孫2016」（脚本・演出＝シライケイタ）と、張鎮作「トンマッコルへようこそ」（演出＝東憲司）を翻訳した在日韓国人3世の女優、洪明花さん（東京・杉並区）が受賞した。韓国語（もしくはアジア圏）の翻訳戯曲の受賞は初めて。洪さんは両作品に出演もしている。10日に東京・豊島区の「あうるすぽっと」で開かれた授賞式で洪さんに会った。

授賞式のあいさつで洪さんは、関係者へ謝意を述べるとともに、本名で生きてきた思いや受賞への感想を笑顔と涙まじりで語った。その姿をじっと見つめていたのは両親だ。母親は時折、目頭を押さえながら洪さんの話に耳を傾けていた。

戯曲の翻訳を始めたのは3年前から。これまで10作品以上を手がけた。なかでも笑いや方言の持つ魅力を際だたせる日本語の表現には神経を使う。「作者の思いをどこまで伝えられるか、意訳はどこまでできるのか。毎作、迷いや葛藤は尽きないと言う。

洪さんは大阪・生野区出身。「女は大学よりも短大、お見合いをさせて嫁がせたい」という厳格な父親の元で育った。中学時代から大阪芸術大学の演劇科を志望。だが「父親に反対されることは目に見えていた」。

中学卒業後、洪さんは一計を案じる。子どもの頃に習ったピアノでの入学だ。自ら先生を探し出し親に本気度をアピール。ピアノだったらと父親の承諾を得た。同大入学後、2年生から「計画通り」の行動に出る。

当時、大学に在籍していたのは、現在活躍中の俳優、古田新太さんや羽野晶紀さんたち。親交を深めるうちに、舞台に立つ機会を得る。

その後、辰巳琢郎さん、生瀬勝久さんらが座長を務めた劇団「そとばこまち」のオーディションに合格。洪さんは学業より役者の仕事を優先させた。

抱負を語る洪明花さん

「いつか崔承喜を演じたい」

だが、声がかかるのはタレント的な仕事ばかり。女優としては使ってもらえないという葛藤の末に劇団を休団し、大学に戻った。

洪さんは24歳で結婚する前、ソウルの国際教育振興院（現国立国際教育院）に2カ月間留学した。「芝居を辞め、何か熱中できるものを持ちたかったから」

帰日後、兵庫の韓国商工会議所に勤めながら韓国語の勉強を続けた。転機が訪れたのは離婚後、ニュージーランドでフリースクールを営む叔父から、「フーテンの寅さんのミュージカルをやりたい」と呼ばれたことだ。営業から振り付け、演出まで一人で担った。

この経験により洪さんは、封印してきた芝居への思いと向き合うことになる。「結局、根性が無くて辞めた芝居をもう一度やりたい」。02年に上京した後、小劇場での活動を経て、03年から13年間、劇団ユニーポイントに在籍。04年に公開された崔洋一監督の「血と骨」の出演が縁となり劇作家・演出家の鄭義信さんら在日の演劇人と知り合う。

それまでは、自分の力で闘いたいと在日のコミュニティーから離れていた。在日の演劇人との交流をきっかけに、05年に同団初の韓国公演、そして夢を実現させるため、14年に文化庁の新進芸術家海外研究制度の国費留学として1年間滞在した韓国で、朴根亨さんら演劇人とつながるなど、不思議な縁を感じてきた。

今後、翻訳については「おかしさの中に悲しみや切なさのある韓国の戯曲を紹介したいし、共同制作を増やしていきたい」。

夢は「伝説の舞姫」崔承喜を題材にしたひとり芝居だ。小学1年から中学2年まで韓国舞踊を続けた。「私にしかできないような気がしている」。そのためのステップとして昨年1月にひとり芝居を上演。今後、作品を増やしていくという。

今年から女優名を「みょんふぁ」に改めた。司会、ナレーション、通訳、翻訳などをこなしマルチな才能を発揮する。これからどんな輝きを見せてくれるか楽しみだ。

문화 文化

ソウル未来遺産54件を追加指定

「普信閣の鐘打ち」など

ソウル市は、大晦日にならす「普信閣の鐘打ち」や金珖燮詩人の代表作「城北洞の鳩」（1969年）などの文化遺産54件を、2016年度ソウルの未来遺産に選んだと、12日明らかにした。

文学作品としては、「城北洞の鳩」のほか、明洞を背景にした朴寅煥の詩「歳月が過ぎれば」（56年）や、日本植民地時代のソウルの様子を描いた李光洙の小説『無情』などが選ばれた。

また60年代のソウルの都心風景を描き出した姜大振監督の映画「馬夫」（61年）や「ソウル長寿（チャンス）マッコリ」「ソルロンタン」などの食べ物も初めて含まれた。

ソウル市は12年6月、「近現代遺産の未来遺産化を巡る基本構想」を発表し、未来遺産372件を選定した。今年54件を追加指定した。未来遺産に選ばれれば、市が証明書を交付し、空間や建物の場合は所有者の同意の下、銅板の形をした標識を取り付ける。

扇の舞踊を韓日比較研究

2月24日発表上演

日韓交流レクチャー公演「韓国と日本の舞踊にみる〝扇と希〟」が2月24日、東京・新宿区の韓国文化院ハンマダンホールで開かれる。

明治大学情報コミュニケーション研究科は、日本学術振興会科学研究費ならびに公益財団法人日韓文化交流基金の助成を得て、2012年度から韓国成均館大学の舞踊研究者との国際行動研究を行ってきた。

今年度は、韓国政府支援のもと成均館大学の田銀子教授を招聘し、「扇」を使った舞踊の比較研究を行う。

第1部のシンポジウムでは、これまでの研究成果を琉球舞踊の志田房子さんと日本舞踊の西川祐子さんによる実演協力を交えて紹介するとともに、琉球舞踊と韓国舞踊との共同制作「布花」（学外公開初演）を上演する。

第2部では、韓国舞踊の代表作「扇の舞」作者として知られる金白峰さんの創作舞踊五題を上演する。

18時開演。無料。先着280人。

申込みは、NPO法人日本芸能教育普及協会むすびの会Eメール（info@musubinokai.org）、FAX（03・6459・7224）。

サラム賛歌㉓

仁川発　戸田郁子

分断の歴史の片隅で

仁川市には、西海にたくさんの島がある。江華島の北西部から、3・4キロの長さの喬桐大橋を渡ると、喬桐島だ。面積は47平方キロメートル。人口は約3千人。3年前にこの橋が架かる前は、ひなびた孤島だった。朝鮮時代には、王族の流刑地でもあった。

喬桐大橋を渡ると、若い軍人が立っていた。ここは民統線（民間人統制区域）だから、島に入るには身分証明書が必要だと聞いていた。しかし車をちらりと見た軍人は、何も言わずに通行を許可した。

喬桐島の北側の海の向こうは、黄海南道延白郡だ。実は喬桐島の住民の多くが、朝鮮戦争の戦火を逃れて、渡ってきたと聞いた。北の故郷まで、小さな漁船でも往来できる距離なのだ。

戦争が終わったら故郷に帰るつもりで、この島に留まった人々。しかし分断されて、すでに60年余りの歳月が流れた。韓国では、故郷に戻れない人を「失郷民」と呼ぶ。

小さな島の中央に、大龍市場がある。住民たちが、故郷の延白にあった市場を再現したものという。その間、若い世代の多くが、生活の糧を求めて、島を離れて行った。島には老人たちが残り、大龍市場はまるで、1960年代の映画のセットのような風情のまま、すっかり老朽化した。

逆に、そんなレトロな雰囲気が珍しくて、10年ほど前から、喬桐島に観光客が押し寄せて来るようになった。ドラマの撮影地になったり、人気テレビ番組「1泊2日」のロケも行われた。

平日はほとんど人通りもない市場が、今では週末ごとに、島外からの客で大賑わいになる。

市場の中に、「喬桐理髪所」があった。平日で、客はいなかった。鏡の前には、昔ながらの革張りのひじ掛け椅子が並んでいる。バリカンやクシ、ハサミも、かなりの年季が入っている。店の奥には、洗髪をするタイル張りの洗面台がある。

店の主人の池光植さん（77）は、「これまで、どれだけたくさんのテレビや新聞の取材を受けたことか」と苦笑いした。今や池さんは、すっかり有名人だ。

古びた店を守りながら、客に問われるままに昔語りをするのが、池さんの日課になっている。

ソウル近郊だけでなく、済州島からも、観光客がやって来ると言う。今も現役の理髪師である池さんの暮らしは、おかげで上向きになった。

喬桐島の人気理髪所　池光植さん

小田島さんから賞状を受けける洪明花さん

キム・ヨナの金メダル滑走スケート靴を文化財指定

韓国文化財庁は9日、2010年バンクーバー冬季五輪で、金メダルを獲得した時に履いていたキム・ヨナのスケート靴のように製作、建設、形成からまだ50年経っていない事物や建築物を文化財に登録する方針をまとめた「2017年主要業務計画」を発表した。これでキム・ヨナのスケート靴が韓国の文化財になる。

現行の文化財保護法は製作、建設、形成されてから50年以上経過した文化財のうち、歴史、文化、芸術などの分野で記念となるか象徴的価値があるものを登録文化財に指定している。

だが、「製作から50年以上経過していなければならない」という規定から外れるものの、き損の危機にさらされている近現代文化財が保護されていないとの指摘があった。

同庁は12年、製作から50年経過していない物品を対象にする「予備文化財認定制度」を導入しようとしたが法制化に失敗し、今回は登録文化財のハードルを下げることにした。

文化財に指定されるキム・ヨナ選手のスケート靴（写真は韓国文化財庁提供）

新刊紹介

韓国ゴルフ事情から解き明かす

祝！イ・ボミ2年連続・賞金女王。日本女子ゴルフ界を席巻し、賞金女王を最後まで争ったイ・ボミ、申ジエ、キム・ハヌルら韓国人ゴルファーたち。彼女たちはなぜ日本に来たのか。なぜ強くてうまいのか。

ゴルフ環境はもちろん、日本という国をどう見ているのだろうか。

日本にはなかなか伝わってこない韓国のゴルフ事情を知ることで韓日新時代の扉を開くためのヒントが見えてくるかも知れない。

人気と注目を集める彼女たちの実像と、その人気の秘密を在日韓国人スポーツライターの慎武宏が韓日横断取材で解き明かすノンフィクション。ゴルフファンのためのマル秘練習法も。

定価800円＋税。各ウェブストアでも販売。問い合わせは光文社（03・3942・4777）。

展示会

◆韓国の近・現代禅師の真影展

21日まで。大阪韓国文化院ミリネギャラリー（北区）。10～18時開館。無料。

韓国禅仏教の中興祖である鏡虚禅師（1849～1912）から続く禅派と、近・現代の禅仏教の振興に大きな軌跡を残した禅師たちの真影など、18作品を展示している。

問い合わせは同院（06・6292・8760）。

◆「とよたレディースフォトクラブ」国際交流写真展

2月10～12日。豊田市民ギャラリー（愛知）。10～18時開廊（最終日は16時まで）。無料。

今回で最終点となるテーマは「遊ぶ」。

▽A室「韓国仁川助成文化写真会」作品約20点▽B室「とよたレディースフォトクラブ」自画像15点▽C室「とよたレディースクラブ」立体作品15点。

演奏会

◆屋久杉千年の調べ～ヘグム、カヤグム、そして箏～

29日。山本能楽堂（大阪・中央区）。昼公演14時開演、夜公演18時開演。前売り券3500円、当日券4000円。

世界遺産の屋久島で育った屋久杉で作られた韓日伝統楽器の演奏会。出演はカン・ウニル（ヘグム）、朴順雅（カヤグム）、横山佳世子（箏）ほか。

チケット問い合わせはヘグム演奏会実行委員会・李（090・9624・2804）。

上映会

◆韓国映画企画上映会

2月8日。韓国文化院ハンマダンホール（東京・新宿区）。15時（昼の部）、19時（夜の部）。夜の部は同院ホームページ「イベント応募コーナー」から事前申し込み。1月29日締切。当選者に31日までに確認書をメールする。昼の部は当日先着順。定員各300人。

©2012 JEONWONSA FILM CO.ALL RIGHTS RESERVED

ホン・サンス監督の「3人のアンヌ」（写真）上映。韓国の海辺の街へバカンスに訪れた同じ名前を持つ3人のフランス人女性、アンヌが繰り広げる恋を描く。主演はフランスの女優、イザベル・ユペール。

問い合わせは同院（03・3357・5970）。

企画 後援 慶尚南道 GYEONGNAM

ミシュランが認めた美食の達人に学ぶ韓国宮廷料理
尹美月シェフが伝授する韓国伝統料理の旅

尹美月さんから学ぶ伝統料理ツアー。宮廷料理には欠かせないポッサムキムチ作りや、尹さんが韓国で経営するレストランの食事や自宅と工場のある密陽での観光も含まれた、充実の3日間です。

日程　2017年2月19日(日)～2017年2月21日(火)［2泊3日］
旅行代金　¥99,800（2名1室基準）※燃油サーチャージ・空港諸税別
出発地　成田・関西・福岡　目的地都市　慶尚南道　昌原（チャンウォン）・密陽（ミリャン）・釜山（プサン）

貴重な体験！韓国伝統料理の特別体験ツアー
特級ホテルの宿泊、添乗員が同行で安心
市場や工場見学、ショッピングも！

尹美月（ユン ミウォル）
朝鮮王朝時代から代々皇帝の食事を任されてきた尹家一族の末裔。10年間伝統キムチの大家に師事した後、キムチ輸入会社で13年間品質管理を担当し、2000年にはキムチ製造輸出会社を設立。2008年に「韓食料理専門 尹家」をオープンし、2014年に2ツ星獲得。2015年、韓国で5人しかいない国家認定のキムチ名人の称号を授与される。

食事　朝食2回　昼食1回　夕食2回
最少催行人数　15名様
募集定員　30名様
宿泊（予定）　1日目：昌原インターナショナルホテル
2日目：海雲台グランドホテル
利用航空会社（予定）　エアープサン・大韓航空・チェジュ航空
添乗員　現地より同行します
お申し込みの際は別途お渡しする旅行条件書をよくお読みください。

昌原を代表する特級ホテル　昌原インターナショナルホテル
オリエンタルなデザインを取り入れ、落ち着いた色調のインテリアをお楽しみいただけます。

（写真はイメージです）
海雲台グランドホテル　リゾート地にある大規模レジャーホテル
韓流スターチャン・ドンゴンさんが名誉支配人。海の庭園が広がる特1級グランドホテルです。

【旅行日程】
1日目
日本⇒釜山～馬山魚市場～尹シェフ経営の高級韓食レストランタ食（特別講座付）～昌原繁華街散策～昌原泊
2日目
昌原～密陽キムチ工場見学・ポッサムキムチ体験・料理講座～密陽特産物視察・密陽アリラン鑑賞～釜山泊
最終日
釜山～国際市場・南浦洞でフリータイム～釜山⇒日本

春のツアー募集中!!
3月30日（木）～4月2日（日）
春の智異山周遊・河東の桜街道と東医宝鑑村探訪4日間
3月24日（金）～27日（月）
慶尚北道ズワイガニ祭り★グルメと世界遺産良洞村4日間
4月26日（水）～29日（土）
神秘の海割れ祭り見学と全南スローシティ―満喫4日間
少人数様よりオリジナルの旅行企画をおつくりいたします。お気軽にご相談ください。

【旅行企画・実施】㈱TABI'z（タビーズ）　観光庁長官登録旅行業1906号
日本旅行業協会（JATA）正会員　ボンド保証会員
【受託販売】韓国専門旅行会社 三進トラベルサービス
東京都知事登録旅行業3-6204号　全国旅行業協会会員（ANTA）
0120-988-134
【受付時間】平日10:00～18:00／土・日・祝　休業
〒103-0004　東京都中央区東日本橋3-5-9五東ビル6階
詳しくは　三進トラベル　で検索
担当：朴・姜